学校番号	T3010

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	２年又は３年次
使用教科書	高等学校　生物基礎　（啓林館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は教科書に加え、プリントを使って進めていきます。学習内容を振り返ることができるように、プリントを完成させましょう。
・実験・観察等の実習を行う際は、説明をよく聞き、手順に沿って行いましょう。また、実習前に結果を予想し、実際に検証し、結果について考察するという習慣をつけましょう。
・疑問に思ったことはどんどん質問してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・生物学の基本的な概念や原理・法則を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】
・生物学的事象についての疑問を持ち、それに対して仮説を立て、実験や観察を行い、結果について考察するというプロセスを踏むことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・学んだ内容に関連するような内容を自主的に調べ、他者と協働しながら探求活動が行える。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	生物の特徴	生物がもつ特徴 細胞と生物 細胞の構造 代謝とエネルギー 代謝と酵素 光合成と呼吸	a: 生物の共通性と多様性、生物とエネルギーについて理解している。 b:様々な生物の比較に基づいて、生物は多様でありながら共通性をもっていることを見出し、表現している。 c: 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 実験・観察レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
二学期	遺伝子とその働き	ＤＮＡの構造 ＤＮＡの複製 遺伝情報の分配 遺伝子発現とタンパク質 タンパク質の合成 遺伝情報と遺伝子発現	a:遺伝情報と DNA、遺伝情報とタンパク質合成について理解している。 b: 遺伝子とその働きについての観察、実験を通して科学的に考察し、表現している。 c: 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 実験・観察レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
三学期	神経系と内分泌系による調節	体液と恒常性 自律神経系と恒常性 内分泌系	a: 体内環境の維持の仕組みについて理解している。 b: 体内環境を保つ仕組みを考察し、表現している。 c: 体内環境について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 実験・観察レポート	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度